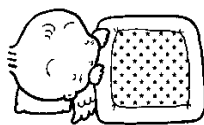


子育て支援情報紙

えんぜる

第286号

令和4年 3月 1日
足寄町教育委員会
Tel. 0156-25-3188



足寄町教育委員会ホームページ [【www.town.ashoro.hokkaido.jp】](http://www.town.ashoro.hokkaido.jp)

3月

子育て支援カレンダー

紙面

日	月	火	水	木	金	土
		1 えんぜる編集会議 11:00~	2 おはなしタンポポ 11:00~11:30 対象: 3歳未満	3	4	5
6	7	8	9 ひよこクラブ (お別れ会)	10	11	12
13	14	15 リサイクルの日 10:00~11:15 町民センター	16	17	18	19
20	21 春分の日	22	23 どんぐり・障地保育所 卒園式	24	25	26 絵本の会はらっぱ 11:00~11:30 対象: 小学生以下
27	28	29 乳幼児相談 (フリー) 13:00~	30	31		

二面・・・保護者の目線で情報「卒園おめでとうございませう！」
 三面・・・「卒園おめでとうございませう！」(続き)「・休憩室・英語で子育て
 四面・・・お勧めの本『いっしょだよ』『たいせつなぎゆうにゆう』・編集後記

つどいの広場 ⇒ 子どもセンターで、毎週：月・火・木・金 9:30~11:30 事前予約不要、
 詳細は Tel.25-4415 まで

ひよこクラブ ⇒ 詳細は Tel.25-4415 まで

☆ リサイクルスタッフからのお礼

子育て支援リサイクルへのご支援ご協力ありがとうございました。お陰様で、今年度もコロナ禍の中でも、たくさんのご寄贈（新品同様の衣類）をいただきまして、順調にリサイクルを開催することが出来ました。誠にありがとうございました。

卒園おめでとうございます！



『卒園おめでとう』

臨月までずっと、お腹の中で女の子の子と思われていたあなた。男の子だと分かってからは、どんな子が生まれてくるかと家族皆ワクワクで待ちわびていました。やっと会えたあなたは、間違いなく「俺は男の子だ！」と主張するかのような、大きな泣き声で誕生しましたね。

男の子の育児は未知の世界で、どうなるかと不安でしたが、その思い通りにお姉ちゃんとは真逆の性格で、本当に手がかかりました。(笑)

「THE 子ども」という、子どもがやる事は全て経験させてくれたんじゃないかな・・・(笑)

そんな家ではとても自己主張強めな息子も、保育園では特に問題もなく、逆にとても真面目で一生涯懸命にりす組からいおん組まで通い続けました。本当は集団行動も運動会や発表会といった、たくさんの人から注目される大イベントもシャイなあなたにとっては苦手な事だったと思うけど、保育園生活最後の発表会でのあなたの自信のついた堂々とした姿には、驚きと感動、きつと大丈夫だと安心しました。とても立派でしたね。かっこよかったですよ！

いよいよ小学校入学。きつと今まで経験した事のない大変な事、辛い事があるかもしれないけど、あなたの家族は皆ずっとあなたの味方です。思う存分たくさん事を経験して、また一つ大きくなって下さい。ずっと見守っているからね。

今からランドセルに背負われながら登校するあなたを想像するだけで胸がグツとしてしまっけれど、その日を楽しみに・・・。

これからの小学校生活が輝かしい六年間でありますように願っています。

本当に卒園おめでとう！ひとまず、五年間の登園よく頑張りました◎



じいさん卒園児ママ
(A・A)さんより

『卒園おめでとう』

入園式、泣き虫で甘えん坊なあなたが無事に出来るかとても心配しましたが、式の間、しっかりと座っていた姿に驚き、嬉しかったのをよく覚えています。

その後も保育所に楽しそうに行く姿や、友達に聞いたのであろう知識を教えてくださいたりするのを見るたびに、良い人達に囲まれて過ごしているのが判り安心してみていました。

新規就農した我が家にとって初の純道産子のあなたは北海道と、北海道の人達にたくさん愛情をもらって大きくなっているのを実感しています。

もうすぐ小学生、興味の幅も増え、兄にもやり返す強さも出て、新しい事への挑戦もどんどんしていくのはとても頼もしいのですが、兄弟げんかは控えめに。そのくせ、父への攻撃では最高の連携を見せるのはどうかつと思う。逆さ吊りメリーゴーランドをねだるのも少し減らそう。君の体重はどんどん増え、父の体力はどんどん減っているのだから。

本当に大きくなりました。先生方、地域の皆様、関わって下さった全ての方々、ありがとうございます。そして息子よ、これからもいっぱい笑って、いっぱい泣いて、もっともっと大きくなあれ。

卒園おめでとう！



芽登保育所卒園児パパ
(M・K)さんより

『卒園にあたって』

我が家は山の中にあり、近くにお友達がない環境の中で過ごしたあなたは、親と離れたこともなく、保育所に通うことができるか心配でした。しかし、初日は「家に帰りたい!!」と泣いて帰って来たことには驚きませんでした。少々複雑な思いもありつつ一安心しました。が、お昼寝前に泣くことが続き、先生が「まだ明日も来てくれる？」と尋ねると、「来てくれないよ。」と笑顔でお返事。その後約三ヶ月休むようになりましたが、突然「お昼寝なし」という条件で通い始めました。

年中さんになり、お友達と手を繋いで寝ることもあって、そのままお昼寝ができるようになりましたね。先生やお友達に助けてもらいながら、出来なかった事が出来て自信がついて、日々成長していく姿に感無量でした。

年長さんになると、年少、年中さんの面倒をよく見ていましたね。そのためか、あなたが登所すると皆喜んでお迎えに来てくれたね。

「保育所、楽しかった！」と元気に帰宅しその日の出来事を話してくれたり、歌や踊りを見せてくれた時は、幸せな時間でした。

長期休暇が何回もあり、その度に先生方、お母さん方が声をかけて下さり、とても心強かったです。ありがとうございました。

淋しがり屋で甘えん坊なあなたは心細いと思うけど、きつと大丈夫!!今度は小学校のお話を聞かせてね。楽しみにしています！



上利別保育所卒園児ママ
(M・Y)さんより

『卒園おめでとう』

こないだ入園したと思ったら、もう卒園だなんて本当に時間の流れ、子どもの成長は早いですね。

同じ保育所のお兄ちゃんお姉ちゃんに混ざって遊んでいたと思ったら、いつの間にか年長さんになって年下の子どもの面倒を見るようになっていて、成長したんだなと改めて実感しています。

そうやっていつの間にか大きくなっていきましたが、小さい頃を振り返ってみると色々な思い出があります。

登園が嫌で走り回って逃げたり、運動会で小学生の真似事をしてみたり、家では牛の世話を手伝ってくれたり、スノーモービルやバイクを運転してみたりと思い返しても数えきれない位のエピソードがたくさんあります。

そんな息子ですが、これから小学生になるということで字の練習をしたり、算数の問題を解いてみたりと彼なりに小学生になるという準備をしているようです。

四月からは待ちに待った小学生ということで環境が変わり、色々楽しいことや乗り越えなければならぬ壁が出てくると思いますが、自分なりに色々頑張ってると思います。

小学校生活を送ってほしいと思います。そんな子どもの成長を自分たちも見守って、これからも色々な思い出を家族で作っていきたいと思います。

小学校いっばい楽しんでくれ！

卒園おめでとう！



螺湾保育所卒園児パパ

(Y・O)さんより

『破れにくい！！クレープ生地』

休憩室

【材料・・・8枚分】

薄力粉・・・100g
砂糖・・・大さじ2
塩・・・ひとつまみ
溶かしバター・・・大さじ1
卵液、Lサイズ1個と
牛乳を合わせて300cc



【作り方】

- ①薄力粉以外ボールですべて混ぜる。
- ②薄力粉をふるい、静かに混ぜる。
- ③ザルでこしてだまをなくす。
- ④ラップして1時間寝かせる。
- ⑤フライパンで焼く。

英語で子育て

今月は“Who am I (私は誰)?” クイズに挑戦してみましょう！

【もんだい】

- ① I am a very strong bag.
- ② Children carry me on their back.
- ③ I go to an elementary school every day.

さて、私は誰でしょう？



【こたえ】ランドセル

私が見つけたお勧めの『本』

『いっしょだよ』

写真・文：小寺卓矢 出版社：アリス館

森の中の小さな小さな「いっしょだよ」がたくさん表現されている写真絵本です。私は毎回読み終わると何ともいえない、安心感に包まれます。

読み聞かせて声として響く「いっしょだよ」をお子さんと一緒に感じてみてはいかがでしょうか(^)

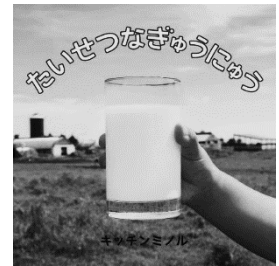


『たいせつなぎゅうにゅう』

作：キッチンミノル 出版社：白泉社

我が家の子ども達は、牛乳が大好きです。私たちがいつも飲んでいる牛乳は、誰がどんなふうに使っているのでしょうか？

人気写真家のキッチンミノルさんが、北海道・別海町のたんぼぼ牧場を泊まりこみ。撮った数々の写真でそのヒミツが、わかります。牧場の営みと牛乳が、私たちの手元に届くまでの流通をていねいにとらえた写真絵本です。



編集後記

春は別れと出会いの季節ですね。

足寄には転勤族の方がたくさんいらつしやいますよね。私もそのひとりです。まさか足寄で男児二人の子育てに奮闘するとは…若き頃の私は夢にも思っていませんでした。(笑)

ところで、転勤等で三月に足寄を離れてしまふ方も少なくないのではないのでしょうか？やはり友達と離れてしまうのは寂しいですよ…そして、引越して大変ですよ…

私は引越しのことを考えると準備の大変さ、新生活への不安を感じてどうも億劫になってしまいます。

しかし、転勤族の先輩ママさんは私とは違う考え方でした。その方は短い期間で転勤する方です、大変ですね…と言ってしまったのです。が「色々な場所へ行けるから、旅行気分です楽しい！各地で友だちができるのも嬉しい！」とおっしゃったんです。とても素敵な考えだなー！と目から鱗が落ちました。

引越しに関わらず、物事をなんでも前向きに捉えられることって素敵ですよ。私も見習いたいなと思いました。

一方で、引越すなら暑すぎず寒すぎない、住みやすく便利なところがいいなーと欲は止まらないのですが…(笑)

春になるとその方と話したことを思い出します。今もきつとどこかで楽しく生活しているんだろうなーと思います。

(編集委員 M・K)